第３回室戸市統合中学校あり方検討委員会議事録（概要）

日　　時　　令和６年７月２５日（木）１９：００～１９：５５

場　　所　　室戸市役所２階第１会議室

出席委員　　小松伸稔委員長、手島泰副委員長、小松武志委員、萩野慎人委員、
谷渕隆二委員、中屋康一郎委員、松吉由季委員、貝川和嗣委員
黒岩文弥委員、中原洋人委員、上田摩美委員、杉本優委員、
作田将基委員、勝田真也委員、岡田茂委員、西本啓純委員、
井口司委員、京田ひとみ委員、町田幸寛委員、森岡美和委員　計２０名
欠席委員　　松尾拓哉委員、北川弘美委員、中村幸奨委員、石建結香委員 計　４名
事 務 局　　百田教育長、山本教育次長兼学校教育課長、
祝学校教育課長補佐、髙﨑学校教育課班長　　計４名

議　　題　　⑴　統合中学校のめざす生徒像及び学校像に関することについて（報告案）
⑵　施設整備に関することについて（意見集約）
⑶　児童生徒へのアンケート調査（案）について（意見集約）
⑷　第４回検討委員会（統合に伴い配慮を要する事項）について

議事録（概要）

１．開会

２．議題

⑴　統合中学校のめざす生徒像及び学校像に関することについて（報告案）

事務局 補足説明 （学校教育課長補佐）	**資料　第３回資料１** 第１回、第２回の会議結果を踏まえた報告案が資料のとおり。 検討結果は、【今後策定する「第４期室戸市教育振興基本計画」の基本理念を踏まえ、統合前に各中学校長等により協議したうえで、最終的に統合時の校長に決定いただくことが適当であると考えます。】としている。内容の確認をお願いしたい。
委員長	資料１の報告案を統合中学校のめざす生徒像及び学校像に関することについての当委員会の方向性を示す報告書としてよいか。
委員	異議なし

⑵ 施設整備に関することについて（意見集約）

事務局説明 （学校教育課長補佐） （学校教育班長）	**資料　第３回追加資料１（A4）** ・第２回に配布した教職員からの意見と第２回の委員からの意見を集約したものが追加資料１のとおり。 **資料　第３回追加資料２（A3）** ・追加資料２の航空写真の資料は、現在予定している候補地に今回の平面図の案の建物を配置した場合のあくまでもイメージ図。進入路のある県道と消防が北側。進入路から入ってすぐに玄関があるので、歩行者と分離したロータリーを考えている。 ・校舎西側、消防の南側がグラウンドの予定。 ・進入路から入って、校舎を囲む形で車等の通路を配置予定。 **資料　第３回追加資料３（A3）** ・普通教室は、廊下の向かいに他の教室が配置されないよう片側配置に見直した。 ・特別教室は、仕切り等によって少人数教室としても対応できるよう配慮し、建物北側からも生徒の出入りができるよう考えている。 ・２階北側中央部に広めの多目的ホールがあり、北側と１年教室西側に多目的教室、学習室を配置。状況に応じて仕切り等で個別教室等への活用も考えている。 ・職員室は、防犯上の理由も含めて玄関前に配置し、近くに校長室、保健室、事務支援室等を配置。職員室にはウェブ会議用スペースの確保も検討。 ・保健室は、外部からの出入りがしやすいグラウンド側に配置。 ・配膳室は、安全管理面を考慮し、正面玄関を避け校舎南側に配置。近くに試食室、調理室を配置しているので試食室をランチルームとしての活用も考えている。ランチルームは規模と必要性に応じて設置するかも含め検討が必要。意見をいただきたい。 ・技術室と音楽室は渡り廊下を挟んで別棟にし、音への対策や楽器搬入も考慮して１階に配置し、外からのアクセスも可能としている。 ・体育館は校舎と渡り廊下でつないで校舎の西側に配置、さらにその西側にプールを配置。体育館２階にはランニングできるスペースや卓球室を考えている。外部の方も利用しやすいよう会議室や更衣室やトイレを配置。

	・プールは屋内を予定し、コースは６コースに修正。観覧席等の整備も考えている。プールの屋根は日光を取り入れやすく、水温も下がりにくいテント素材等を考えている。窓部分はカーテンのように開閉できるようにするか、業者からの提案を受けたいと考えている。 ・この平面図がそのまま図面になるわけではなく、今回の統合中学校の施設整備は、設計・施工一括発注方式を採用する予定。 設計・施工一括発注方式は、示した水準を満たしていれば、あとは民間のノウハウを活かして自由に提案してもらう整備方式。 検討委員会からの意見を踏まえたうえで最終的な図面等を提案いただくので、業者からより良い提案があれば、今後変更も考えられる。今示している平面図がそのまま学校になるわけではないことは注意いただきたい。
委員長	事務局から、前回までの意見を基に修正された平面図案が示されたが、各グループ内で意見交換いただきたい。
グループ内意見交換（10 分間）	
意見発表	
１班	・テントのプールは台風に強いのか。耐用年数はどのくらいか。
→事務局回答	・確認した業者によると、構造次第で風速 60ｍくらいまでは対応可能。局所的な竜巻等の場合は分からない部分もあるが、通常の風であれば大丈夫との意見はいただいている。 ・素材や環境によるが、長くても約 15 年と聞いている。
１班	・15 年は短いのでは。
→事務局回答	・業者の提案内容を受けてどうするか決定していく。
１班	・台風など災害時に長期帰宅困難になった場合の生徒に対する宿泊等の施設整備を盛り込んでもらいたい。
→事務局回答	・生徒に限ったことではなく、災害時の避難施設になるので、体育館や教室には空調もあり、寝泊りはできる。 ・プールのシャワーに給湯器をつけて温水が出るように検討している。 ・渇水により給水制限が出る地域のため、貯水タンク等の事前にできる対策を考えている。
２班	・体育館の部室や倉庫は通路側の方が機能的に良いのでは。 ・進入路は最終的に１カ所のみか。あさひ（介護施設）の方からも進入できるのか。 ・ランチルームは実際に安芸でどのように活用されているか聞いて判断したらどうか。

	・プールを小学生が使うという話は、将来像としてこの近くに小学校ができるイメージなのか。
→事務局回答	・西側には通学路として設定はしないが、既存のデイサービス横の道と進入路から山側を回って道はつなげるので、通り抜けできるよう考えている。どのような活用になるかは未定だが、子どもや車が最低限通り抜けはできるよう考えている。 ・体育館の部室等は、2階のランニングコートの下に渡り廊下や部室等の柱や壁が欲しくて南側に配置している。業者からの提案次第で部室等の変更は可能。配置が変わる可能性はある。 ・プールの件は、先生から出た意見であり、後々小学校が中学校の候補地周辺にという計画は特にない。施設の老朽化等で、県外では近隣中学校のプールを使う等の事例がでているので、それも踏まえての先生の回答と思われる。今計画しているプールは中学生を対象としているので、小学生を踏まえた水深等にはなっていない。それは、今後利用することとなった場合に検討することになる。 ・ランチルームは、明日安芸中学校に視察に行くので、視察後に決めていきたい。
委員長	・ランチルームは全校一斉ではなく、複数学年が入る段取りなのか。
→事務局回答	・おそらく全校一斉は難しく、各学年2クラスがまとまる規模が、できる範囲と考える。規模については、他市町村等の事例を見てから考えたい。
3班	・シンプルが一番良い。配送業者も入ってくると思うが、玄関等職員とすぐ対面できるような場所を作ってもらいたい。 ・駐車場は統合したら、行事が増えると思うが、どのくらい置けるのか。
→事務局回答	・玄関に職員室を隣接させるとグラウンドが見えなくなるなどの問題があり、グラウンド側に配置している。北側のグラウンドに入る方から保健室に向けて、配送車や救急車の進入ができる道を作ることも考えられる。 ・駐車場は、先生は校舎の南側を予定。来客はロータリーの空き部分等施設の東側に多少土地があるので、用地交渉次第で駐車場も整備する予定ではいる。イベント時の各地区からの車両を考慮して臨時駐車場の扱いとするか、最初から中学校用駐車場として整備するか検討は必要。スペース的には進入路の東側、体育館とプールを使う場合はプールの南側を駐車場として整備できればと考えている。

3班	・どこの学校も人の敷地に勝手に駐車する等の問題があるので、生徒の家族が皆停められるように検討をしてもらいたい。
4班	・災害時や避難時に屋上の利用は考えているのか。 ・音楽室と技術室が対面にあるが、互いの音は大丈夫か。 ・ランチルームの件、教職員に昼休みが完全に保障されていないのか。生徒と一緒に食べるのが当たり前で教職員の方から不満がでてのことなのか。背景を聞きたい。 ・現場の先生がこの会にいた方が議論に熱が入るのではないか。今後の会に入ってもらうことはできないか。
→事務局回答	・屋上の利活用は今のところ太陽光発電を予定している。候補地は津波浸水区域外なので、屋上を避難場所としては考えていない。利用する場合は、メンテナンスしやすいように階段で上がれるよう考える。屋根の形状次第ではある。 ・音楽室と技術室の音については、事務局も懸念はしていた。音楽室の防音はするが、廊下を挟むだけで大丈夫か、それとも別棟2つになるのかは、業者からの提案により検討するが、今回の資料はとりあえず校舎から離す案にしている。 ・教職員へのアンケートは各学校の意見をまとめたもの。現場の先生からは給食の時間が休憩にはなりにくいため、ランチルームを作って全部の先生が各教室につく形が改善されたらという思いと感じている。 ・あり方検討委員会に各学校から複数の先生を出してもらうことは難しいため、今回は、小中学校長1名ずつ先生の意見を代表して述べてもらうかたちでご理解いただきたい。
5班	・1階の位置とリンクしていると思うが、1年生のトイレが少し遠い。 ・職員室の位置、来客を考えると理科室の辺り、グラウンド側をとると今の位置になるが、結論は出せていない。
委員長	委員から出た意見を踏まえて、次回事務局に報告案を出していただいて検討いただくということ良いか。
委員	異議なし

⑶ 児童生徒へのアンケート調査（案）について（意見集約）

事務局説明 （学校教育課長補佐）	**資料　第３回資料２** 前回の意見を踏まえ、アンケートの見直しをした。保育所の保護者も該当しそうな項目は対象として追加、問 14 の通学手段を選択した場合の不安について新たに追加、問 19 の新しい学校の開校に向けて不安なことの項目を全員対象としたこと、以上が変更点。 アンケートの実施方法は、保育所は保護者、小学生は児童と保護者一緒に、中学生は生徒個人に回答いただく方向で考えている。
委員長	事務局案について意見はないか。
委員	特になし
委員長	今回の案を基に９月にアンケートを実施するということでよろしいでしょうか。
委員	異議なし

⑷ 第４回検討委員会（統合に伴い配慮を要する事項）について

事務局説明 （学校教育課長補佐）	**資料　第３回（チラシ）** 第４回、第５回は、統合に伴い配慮を要する事項として、多様な課題を抱える児童生徒への支援がテーマ。配布したチラシは、県の【こどもの発達を支える生徒指導に関する調査研究事業】として、現在室戸市が取り組んでいる内容等が載っている。 第４回は、不登校の未然防止に関する室戸市と県の取組について、検討委員会委員の室戸中学校長の小松武志委員、高知県教育委員会事務局人権児童生徒課の田中チーフからお話いただき、その後意見交換を予定。 第５回は、不登校生徒へどのように支援していくのか協議予定。

終了